

CALLワークショップ

CALLシステムCaLabo EXを導入して今年で3年目となり、先生方の工夫により、文字、音声、動画、海外のWebサイトやe-learningなど、複数のメディアやさまざまな機能を統合的に扱う授業が展開されています。また、CALL教室での授業は、「課題の配付・提出が瞬時にできる」「全体の理解度が瞬時に把握できる」「学生が繰り返し練習したり、問題に取り組んだりすることができる」など、CALLならではのメリットが多くあり、簡単な操作で、効率的で内容の濃い授業が実現できる点が好評です。

今回のワークショップでは、授業でどのようにCALLシステムが活用されているかを紹介し、実際の操作も体験できます。下記の要領で開催いたしますので、ご来臨下されば幸いです。

■「アナライザー」「小テスト」を活用したTOEIC演習の授業

経営学部准教授 櫻井 文子

■e-learning [Net Academy2] や、グループワーク機能を活用した

スピーキング、ライティング、プレゼンテーション実践授業

ネットワーク情報学部非常勤講師 山形 亜子

■受講者のタイプ別CALL活用法 — モニタ、モデル、会話（ペア）機能の活用

経済学部非常勤講師 杉本 孝子

■CALL機能・活用事例紹介

— リピーティング、ディクテーション、音声録音・提出等

チエル株式会社CS推進課 三木 智絵

■質疑応答・意見交換

日時：2017年1月21日(土)

13:00～16:00

(受付開始12:30)



会場：専修大学生田校舎

CALL - B教室
(1号館地下1階)

対象：本学教員

* 当日の体験は、情報科学センター発行のユーザーIDでPCにサインインしていただきます

主催：専修大学外国語教育研究室

申込方法

下記事項を明記のうえ、e-mailまたはFAXにて

1月6日(金)までにお申込みください。

- ①メールの件名：ワークショップ申込
- ②氏名 ③所属・職名
- ④連絡先(メールアドレスまたはFAX番号)
- ⑤CALLについてのご質問等(あれば)

申込先：専修大学教務課(生田)CALL事務室

e-mail：i_call@acc.senshu-u.ac.jp

FAX：044 900 7842

電話：044 911 0502(直通)2521(内線)